

H23- 問題 10

ショベル系掘削機の選定を行ううえで次の記述のうち、
適当でないものはどれか。

- (1) バックホウは、掘削したあとの仕上り面がきれいで垂直掘りなど正確に掘れるので、溝掘りや法面の整形などに使用する。
- (2) ドラグラインは、機械の設置地盤より低い所を掘る機械で、掘削半径が大きく、ブームのリーチより遠い所まで掘れ、水中掘削も可能で、硬い土丹などの掘削に使用する。
- (3) 機械式クラムシェルは、バケットの重みで土砂に食い込み掘削するもので、一般土砂の孔掘り、ウェルなどの基礎掘削、河床・海底の浚渫などに使用する。
- (4) 油圧式ショベルは、機械が設置された地盤より高い所を削り取るのに適した機械で、山の切りくずしなどに使用する。

ポイント解説

ドラグラインやクラムシェルは、硬質土の掘削には適さない。

正解(2)

- (2) **誤** ドラグラインは、機械の設置地盤よりも低い位置にある軟弱土を、バケットですくい取るショベル系掘削機である。掘削半径が大きいので、広い範囲を掘削できる。ワイヤーを取り付けたバケットを、遠心力を利用して遠くまで投げることができるため、ブームのリーチよりも遠い位置まで掘削できる。水中掘削が可能であるため、河川や軟弱地などの改修工事に適している。しかし、硬い土丹(半固形状の泥岩)などの硬質土の掘削に使用することはできない。よって、(2)は不適當。